

# 廃止しかない

# 後期高齡者医療制度

# 制度は、物かに

#### 行き先はうば捨て山かな……

厚生労働省が検討会用に作った後期高齢者医療制度の「県単位75歳専用バス」の図が国会で明らかになりました。乗っている高齢者が「早く死ねと言うのか」等とつぶやいています。

後期高齢者医療制度は、厚労省も認める、やっぱりうば捨て山行きの制度です。

いいバスだと 思ったんだけど こんなに不満が あるんだなぁ…

#### 県単位75歳専用バス





### 政府・与党がまた「見直し」?

参議院では廃止法案を可決 制度廃止・反対署名が1千万 廃止・見直し意見書可決667議会

不服審査請求が全国で1万件

国民の批判の前に、政府・与党は保 険料の軽減などを検討しています(裏 面に紹介)。

しかし、不人気な「名称の変更」と、3月まで行った保険料負担軽減策の続行などで、抜本的見直しには遠いものです。それらも補正予算が決まらなければ実施されません。

小手先の手直しで、高齢者、国民の 目をそらし、選挙を何とか乗り切ろう という態度です。

#### 札幌社会保障推進協議会

札幌市白石区菊水3条3丁目 井上ビル 電話011-823-0867 FAX011-821-3701 2009年4月15日

## 選挙で国民の審判を!



## 国を動かし一定の制度改善

こんなに変わってどうなってるの?

制度の一定の「改善」内容(北海道の例で示しています)				
	項目	09年3月まで	09年4月~の変更	今後の変更検討中
保険料に関する「改善」	保険料の年金天引き	条件付で本人や世帯主・ 配偶者の口座から振替を 認める	納付方法を年金や口座 振替など選択できる。	
	世帯主の年金が80万 円以下	8.5割軽減で08年10月~ 09年3月まで保険料徴収 がなかった	定額部分の均等割9割 軽減になるが、保険料 徴収は復活	
	世帯主の年金が80万 ~168万円まで	8.5割軽減で08年10月~ 09年3月まで保険料なし	定額部分の均等割保険 料が7割軽減で復活	均等割保険料8.5割 軽減にする計画
	世帯主の年金が153万 円を超え211万円まで	08年10月~所得割保険 料が5割軽減	09年度も所得割保険料 5割軽減を継続	
	被用者保険(サラリーマン等の保険)の家族 だった人	08年前半保険料なし。10 月~所得割保険料O、均 等割保険料9割軽減	所得割なし、均等割9割 軽減を1年間延長	
医療費負担	自己負担限度額の 変更	入院している月の途中で75歳になると、誕生日の前の保険(例えば国保) と後期高齢者医療でそれぞれ支払い限度額を払わなければならなかった (例えば一般44,400円×2)が、09年1月からはそれぞれが半額になった。		
	年金が80万円以下	通院時の自己負担上減額8000円		負担限度額を4000 円にする計画
	現役並み所得者の3割 負担を1割に戻す	09年1月から、夫婦一方が後期高齢者になったことにより自己負担が3割になった場合、1割負担に戻す。条件は①一方が後期高齢者、②一方が70~74歳、③夫婦収入が520万円未満の場合。		
	70~74歳の窓口負担	08年からの2割負担を凍結し、1割負担を継続		2割負担をやめるかどうかを検討
その他	健康診断	多くの市町村では、生活 習慣病の人は対象外	生活習慣病の人も受けられる。	
	被保険者証	青色(見た目は灰色)で 薄い紙。有効期間は1年 3ヶ月(09年7月まで)		

#### 09年度から保険料が2倍!?

家族の健康保険被扶養者だった人は、2008年前半保険料がなく半分でしたので、09年は年間では2倍に。国保から移行して保険料7割軽減だった人は、08年後半は徴収がなかったので、09年度は2倍の負担に。与党のプロジェクトでは、選挙目あてに8.5割軽減を打ち出していますが、実現するかどうかは流動的です。

なお、7割軽減から8.5割軽減になり08年後半保険料徴収がなかった人は、6月に納付書が送られ、口座引き去り手続きをしなければ、10月から年金天引き再開になる市町村が多いようです。





# 廃止しかない

# 後期高齡者医療制度

# 制度は、物かに

#### 行き先はうば捨て山かな……

厚生労働省が検討会用に作った後期高齢者医療制度の「県単位75歳専用バス」の図が国会で明らかになりました。乗っている高齢者が「早く死ねと言うのか」等とつぶやいています。

後期高齢者医療制度は、厚労省も認める、やっぱりうば捨て山行きの制度です。

いいバスだと 思ったんだけど こんなに不満が あるんだなぁ…

#### 県単位75歳専用バス





### 政府・与党がまた「見直し」?

国民の批判の前に、政府・与党は保 険料の軽減などを検討しています(裏 面に紹介)。 しかし、不人気な「名称の変更」 と、3月まで行った保険料負担軽減策

しかし、不人気な「名称の変更」 と、3月まで行った保険料負担軽減策 の続行などで、抜本的見直しには遠い ものです。それらも補正予算が決まら なければ実施されません。

小手先の手直しで、高齢者、国民の 目をそらし、選挙を何とか乗り切ろう という態度です。

参議院では廃止法案を可決制度廃止・反対署名が1千万 廃止・見直し意見書可決667議会 不服審査請求が全国で1万件

北海道社会保障推進協議会後期高齢者医療制度に怒る道民の会

札幌市北区北14条西3丁目8-3 電話011-758-2648 FAX011-758-4666

**2009年4月15日** E-mail:shahokyo@dominiren.gr.jp

選挙で国民の審判を!